

## Session 2

### 発表 3

#### チョン・ジョンフン（研究空間スユノモ N 会員）

##### 【発表概要】

##### 1 大学の外部は可能か？

大学の没落という現象のなかで、人文学あるいは批判的知識の位置設定をどのようにしていくのか？

##### 2 脱制度圏運動の文脈で－在野学術運動から知識共同体まで

1980年代の在野学術運動の歴史的な文脈と研究空間「スユ+ノモ」、そして代案知識空間の形成

研究空間「スユ+ノモ」の独自性

##### 3 脱制度知識運動の分化と変化

研究空間「スユ+ノモ」の苦悩と分化過程、新しいかたちの代案知識空間の形成、人文学協同組合運動などの流れにあらわれる差異と共通点、そしてこうした流れが韓国知識界において意味するところは何か。

##### 4 再び、歩きながら問いかける

スユノモ N の現在性と新しい形態の知識運動および社会運動と関係設定の方向を論じる。